

- 問1 本州と四国を結ぶ「本州四国連絡橋」のうち、岡山県と香川県を接続する「児島・坂出ルート」に架けられ、道路と鉄道の両方が通る併用橋として知られる橋の名称を選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 来島海峡大橋                      2. 明石海峡大橋                      3. 瀬戸大橋                      4. 大鳴門橋
- 問2 瀬戸内海沿岸の地域における気候の特色と、そこから生じた讃岐平野の土地利用の背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 中国山地と四国山地によって季節風が遮られ、年間降水量が少なく乾燥しやすいため、農業用水を確保するためのため池が数多く作られた。                      2. 対馬海流の影響で冬でも温暖であり、雨も多いため、広大な土地を開拓して大規模な水田地帯が形成された。                      3. 冬に北西から吹く季節風が雪をもたらすため、農業ができない冬の期間にビニールハウスを利用した促成栽培が発達した。                      4. 季節風によって運ばれる湿った空気が直接吹き込み、梅雨や台風の影響で水害が多いため、集落の周囲に輪中と呼ばれる堤防が築かれた。
- 問3 日本の諸地域のうち、四国地方の都市とその特徴について述べた文として、高松市の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 黒潮の影響を受ける温暖な気候を利用して、野菜の促成栽培が盛んに行われている高知県の県庁所在地である。                      2. 明石海峡大橋を通じて兵庫県と結ばれており、四国東部の交通の拠点となっている徳島県の県庁所在地である。                      3. 四国地方で最大の人口を抱え、古くからの温泉や城下町としての歴史を持つ愛媛県の県庁所在地である。                      4. 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川県の県庁所在地である。
- 問4 九州地方の宮崎平野など、冬の温暖な気候を背景にビニールハウスなどの施設を用いて作物の成長を早め、出荷時期をずらす栽培方法の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 促成栽培                      2. 二毛作                      3. 抑制栽培                      4. 近郊農業
- 問5 瀬戸内工業地域において、製造品出荷額等に占める「化学工業」の割合が全国平均（14.4%）を大きく上回る約20.5%（2021年）となっている理由として、最も適切な説明はどれか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. 内陸部の豊富な水資源と高速道路網を活かして、IC（集成回路）などの電子部品を生産する工場が数多く進出したため。                      2. 阪神工業地帯に近接している利点を活かし、自動車や造船などの組み立てを行う機械工業が産業の大部分を占めるようになったため。                      3. 瀬戸内の温暖な気候で栽培される柑橘類などの農産物を加工する、大規模な食品加工団地が各地に整備されたため。                      4. 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。
- 問6 中国地方の日本海側に位置する鳥取県における産業や農業の特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 温暖な気候と豊かな降水量を生かして茶の栽培が全国1位となっている。                      2. 降水量が極めて少なく、農業産出額の大部分を綿花栽培が占めている。                      3. 工業の製造品出荷額が全国上位であり、農業では米の生産割合が80%を超えている。                      4. 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。
- 問7 瀬戸内海沿岸の地域では、北側の中国山地と南側の四国山地によって季節風がさえぎられる影響で、年間を通して降水量が少ないという特徴があります。このような気候条件のもと、農作物を育てるための水を確保する目的で、古くからこの地域で数多く作られてきた施設は何と呼ばれますか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
1. 遊水地                      2. ため池                      3. 輪中                      4. 干拓地
- 問8 1980年から2019年までの島根県における観光客数の推移を、分析したとき、統計上見られる特徴として正しい説明はどれですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)
1. 世界遺産登録などの大きな行事がある際、県外客が大幅に増えることで総数が押し上げられている                      2. 観光客総数の増加は、主に県内居住者が県内各地を頻繁に訪れるようになったことで維持されている                      3. 高速道路が開通した年のみ一時的に観光客が増加するが、翌年には行事の有無に関わらず元の水準に戻っている                      4. 県外からの観光客は長年減少傾向にあるが、外国人観光客の急増によって総数が過去最高を更新し続けている
- 問9 香川県の自然環境や地形の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 県北部の瀬戸内海は多島海としての景観が優れており、日本初の国立公園に指定されている                      2. 讃岐平野を流れる主要な河川は、山脈から南の太平洋側へ向かって流れる急流となっている                      3. 県南部に東西に連なる讃岐山脈には活火山が多く、その恩恵により温泉地が平野部に広がっている                      4. 沿岸部は黒潮の影響を強く受けるため、一年中温暖で降水量が非常に多いのが特徴である
- 問10 広島県周辺の統計において、広島市のような都市部と大崎上島町のような離島部を比較した際、現在の離島部に見られる人口や世帯構成の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. 若年層の流入により核家族化が進んでいるため、高齢化率は低く抑えられており、単身世帯の割合も都市部より低い。                      2. 都市部からの高齢者の移住が相次いでいるため、総人口は増加しており、それに伴って単身世帯の割合も急激に低下している。                      3. 総人口が減少する過疎化が進む一方で、高齢化率が都市部より高く、高齢者の独り暮らしによる単身世帯の割合も増加傾向にある。                      4. 合計特殊出生率が急激に上昇したことで、15歳未満の人口割合が都市部を上回り、単身世帯の割合は減少している。
- 問11 西日本の地図において四国地方の西側を占め、瀬戸内海や宇和海に面した温暖な気候をいかして果樹栽培が発達し、特に「みかん」の生産で全国的に有名な県を選びなさい。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 愛媛県                      2. 広島県                      3. 和歌山県                      4. 大分県
- 問12 本州西部の中国地方を東西に貫くように位置し、鳥取県や島根県側の山陰地方と、岡山県や広島県側の山陽地方の気候を分ける境界となっている山地の名称を答えなさい。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 四国山地                      2. 中国山地                      3. 奥羽山脈                      4. 鈴鹿山脈
- 問13 本州四国連絡橋（瀬戸大橋）の開通に関連して、交通の高速化が社会にもたらした仕組みや背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. フェリーによる海上輸送を完全に廃止し、すべての物流を鉄道輸送に一本化することを目的として建設された。                      2. 高速道路と鉄道が同じ橋を通る併用橋として整備され、人や物の移動の効率化と移動時間の短縮が図られた。                      3. 橋の建設に合わせて周辺の海域がすべて埋め立てられたため、四国地方の深刻な水不足が解消されるきっかけとなった。                      4. 瀬戸内海沿岸に新しい工業団地を造成するために、橋の橋脚を利用した大規模な水力発電所の建設が行われた。